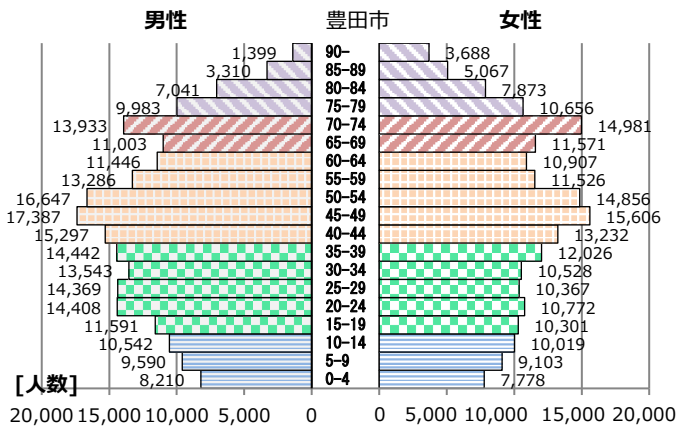


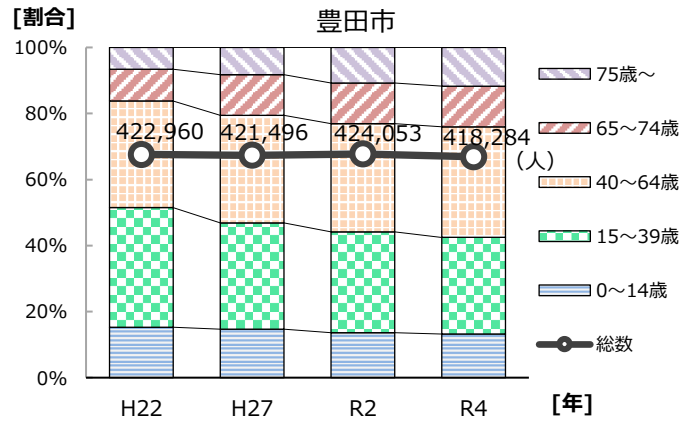
朝日丘中学校区 地域健康カルテ (令和4年度概要版)

● 豊田市の情報 ●

①男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)



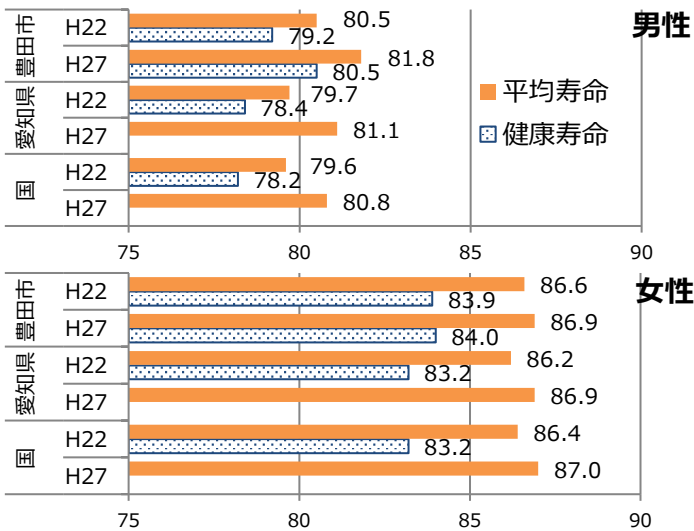
②人口推移 (各年4月1日)



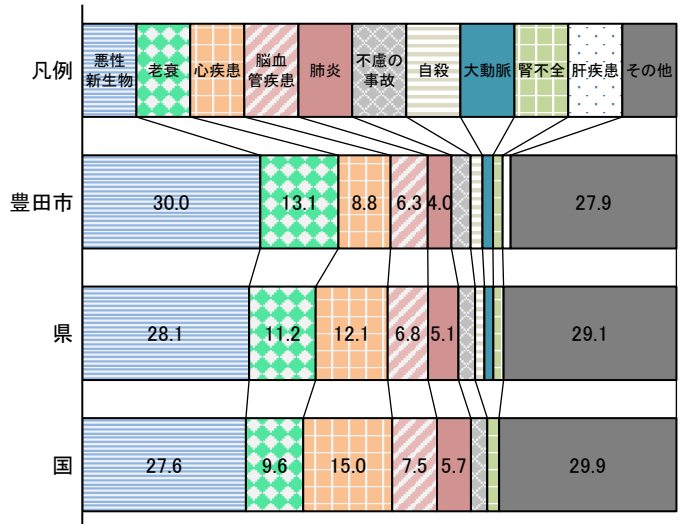
③人口構成 (令和4年4月1日)

・総人口：418,284人 (男性 217,427人、女性 200,857人) ・世帯数：183,262 ・高齢化率：24.0%
 ・要介護認定率：15.4% (令和4年10月1日) ・外国人：17,540人 (ブラジル、ベトナム、中国他)

④平均寿命と健康寿命

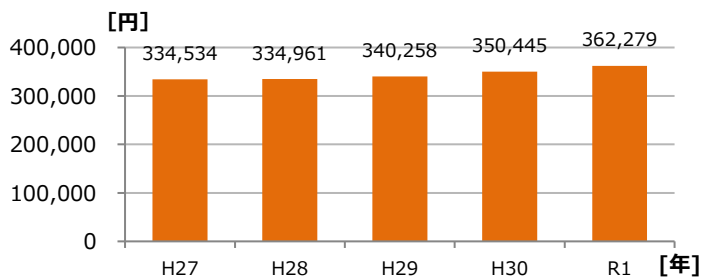


⑤主要死因別順位 (令和2年度)

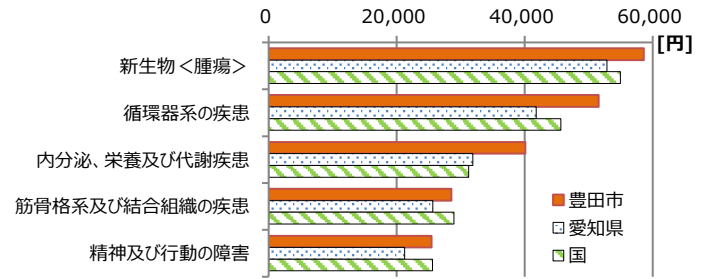


国民健康保険 医療費データ

⑥一人当たり医療費 (豊田市)

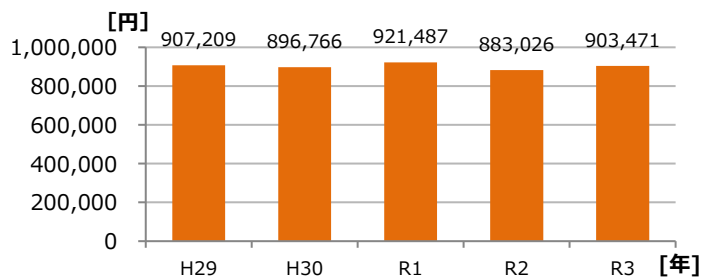


⑦一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)

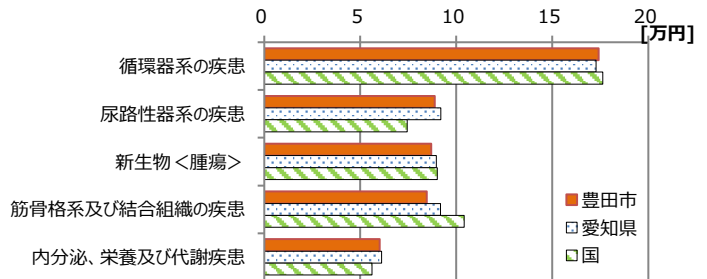


後期高齢者医療制度 医療費データ

⑧一人当たり医療費 (豊田市)

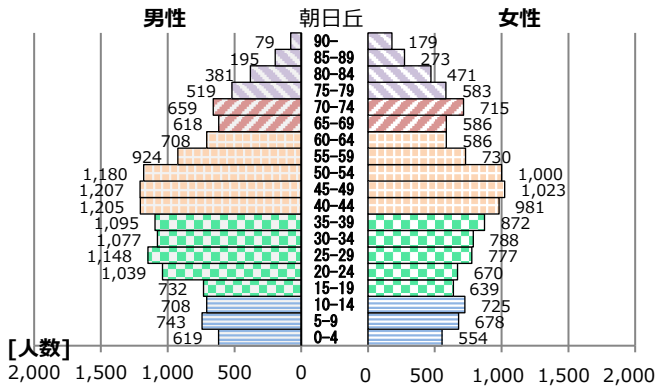


⑨一人当たり医療費疾病別上位5位 (令和3年度)

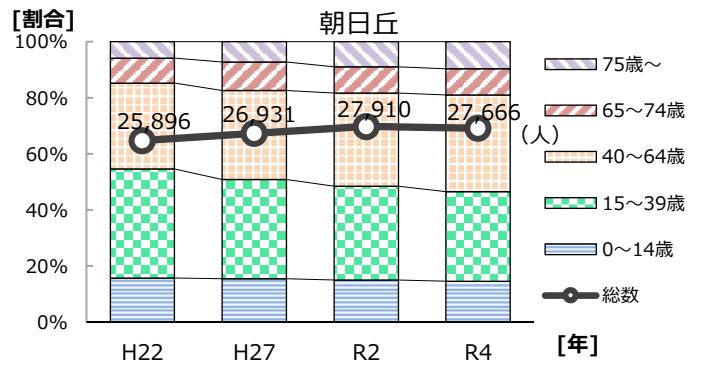


● 朝日丘地区の情報 ●

⑩男女別年齢階級別人口 (令和4年4月1日)



⑪人口推移 (各年4月1日)



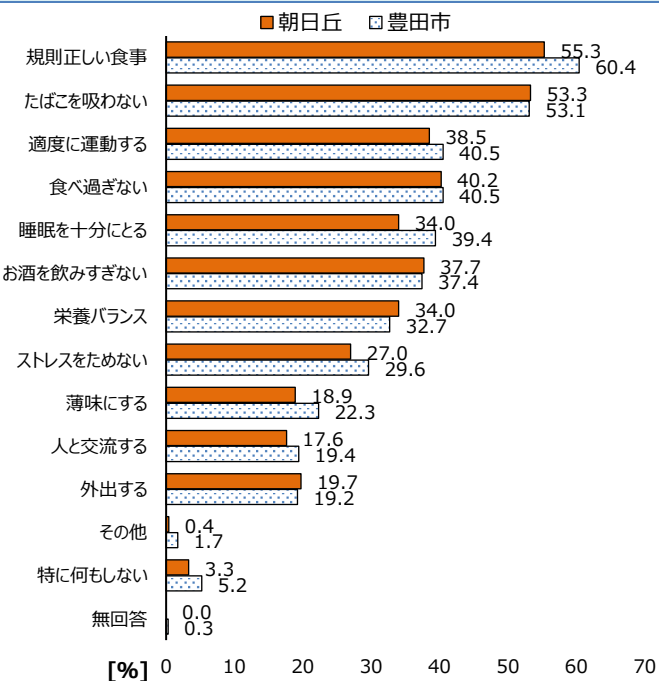
・総人口：27,666人 (男性 14,836人、女性 12,830人) ・世帯数：12,745 ・高齢化率：19.0%
 ・要介護認定率：15.9% (令和4年10月1日) ・外国人：856人

⑫地域の組織やその活動 ※新型コロナウイルスの影響で、一部中止の事業もあります

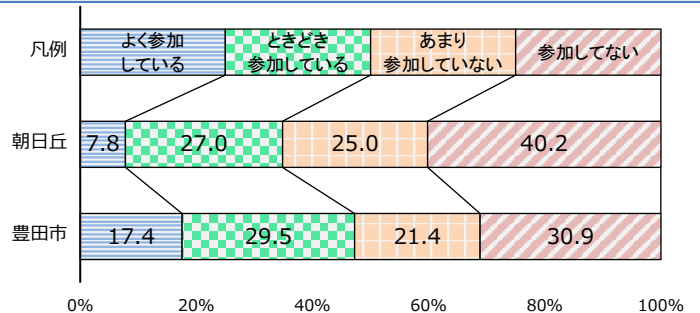
| 名称 | 内容等 (令和4年4月) |
|-------------------|---|
| 自治区数 | ・7自治区 |
| 地域課題解決事業 | ・朝日丘の災害に強いまちづくり事業(防災対策) |
| 交流館 | ・自主グループ 55グループ (うち健康・スポーツは10グループ) ・毎週火曜日に地域のたまり場づくり事業「ひだまりサロン」を開催し、様々なイベントを実施 |
| ヘルスサポートリーダー | ・会員数 12人 ・交流館の「ひだまりサロン」では、毎月第3火曜日を「ヘルサポの日」とし、健康チェック(血圧計・体組成計による測定、食事バランスチェックなど)を実施 |
| 高齢者クラブ | ・7クラブ |
| ふれあいサロン | ・1サロン |
| 元気アップ教室 自主グループ | ・自治区:金谷、下市場 ・それ以外:さわやか(包括)、ゆうがく会(新規活動)、634会(新規活動) |
| その他 | ・朝日丘スポーツクラブ:健康づくりや介護予防の教室を開催 |

市民意識調査(令和3年度)

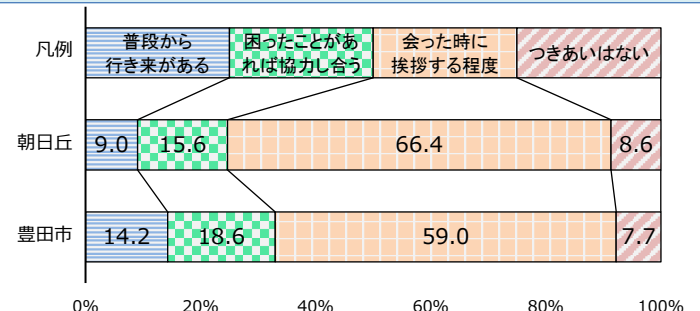
⑬健康づくりの取組内容



⑭自治区・地域活動への参加状況

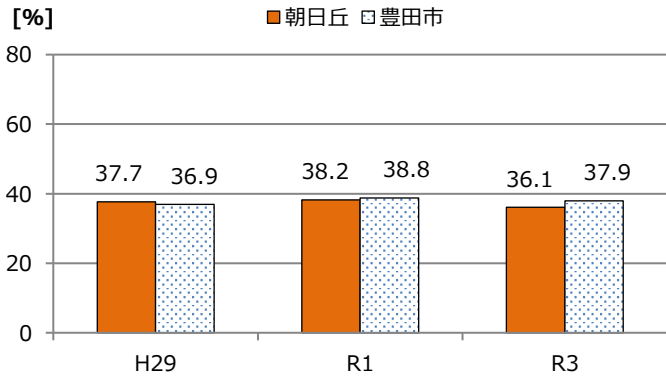


⑮実際の近所づきあい

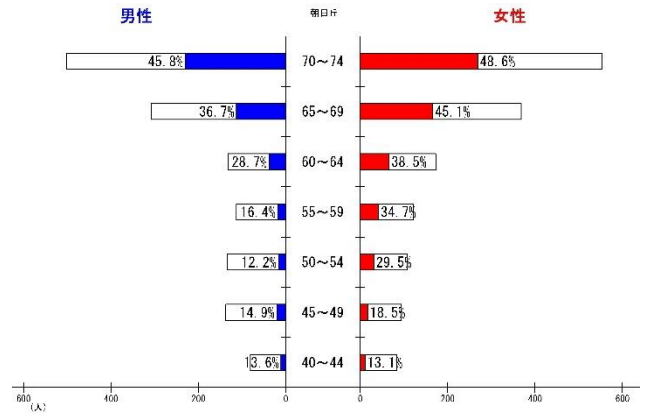


豊田市国民健康保険 特定健康診査(令和3年度)

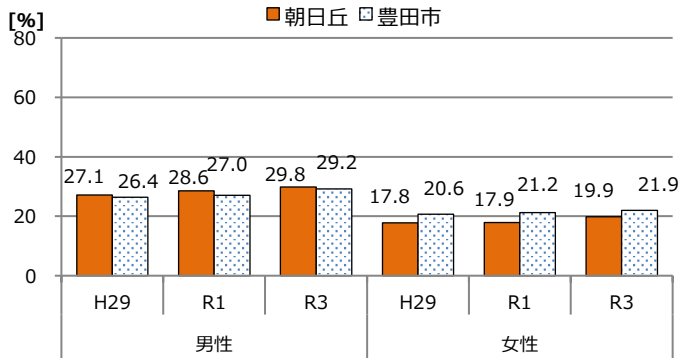
⑯ 健診受診率



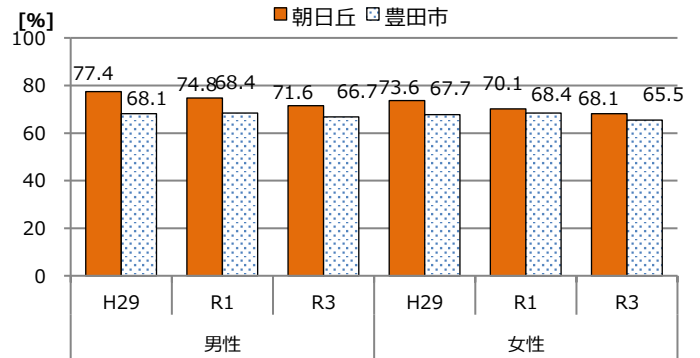
⑰ 年齢別受診者数(対象者数 2,836 人,受診者数 1,025 人)



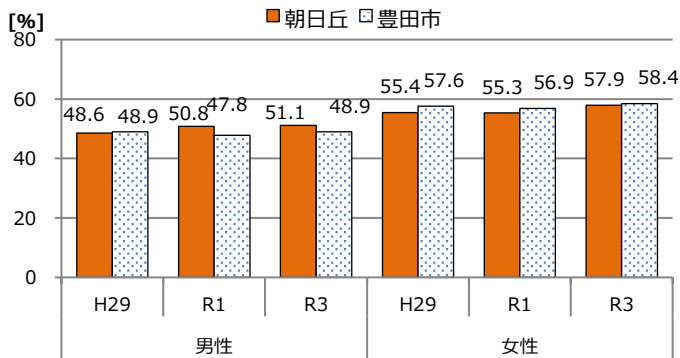
⑱ BMI (25 以上)



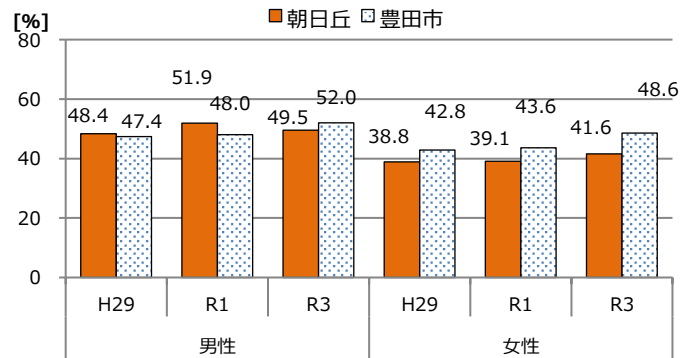
⑲ HbA1c (5.6%以上) *糖尿病の指標の検査項目



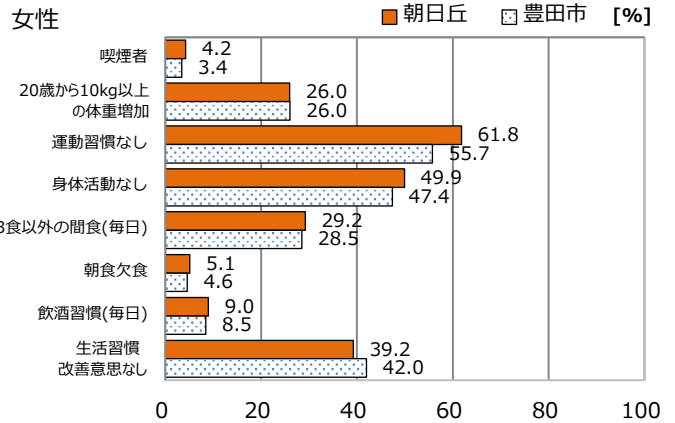
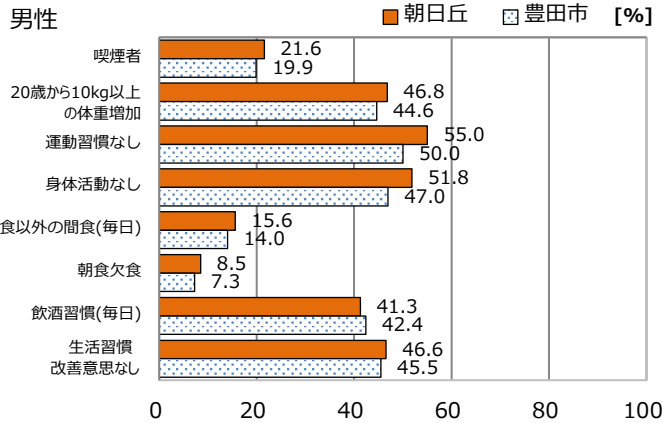
⑳ LDL コレステロール (120mg/dl 以上)



㉑ 収縮期血圧 (130mmHg 以上)



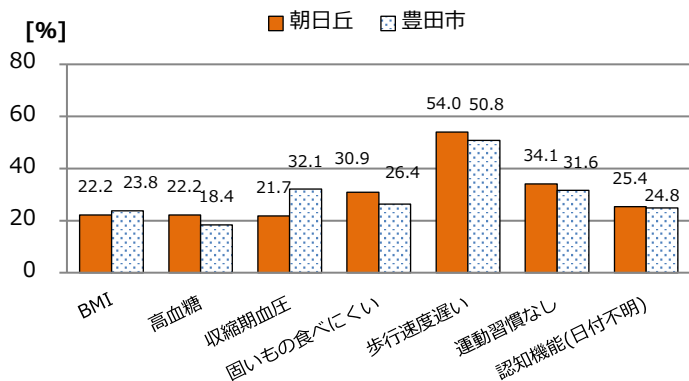
㉒ 問診



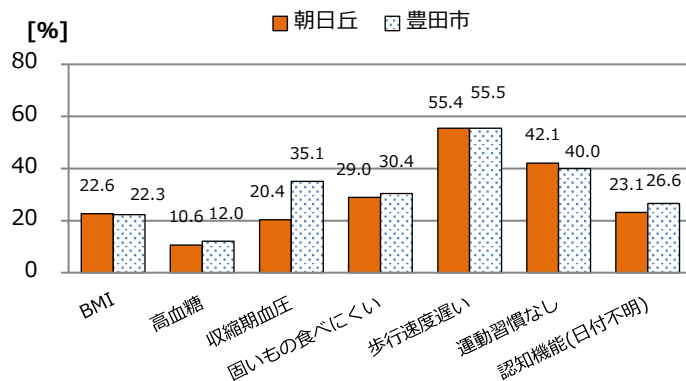
㉓ 国と比較して有意に差がある項目 [年齢調整]

| | | |
|----------|----|------------------|
| 国と比べ高い項目 | 男性 | HbA1c、生活習慣改善意思なし |
| | 女性 | HbA1c、生活習慣改善意思なし |
| 国と比べ低い項目 | 男性 | - |
| | 女性 | 収縮期血圧 |

㉔男性



㉕女性



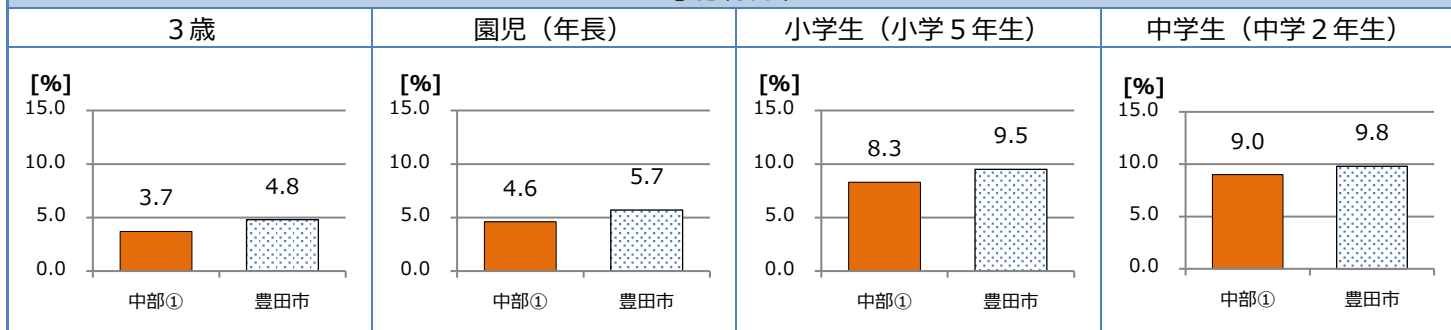
【検査項目の基準】 BMI : 25 以上 高血糖 : HbA1c 6.5%以上 収縮期血圧 : 140mmHg 以上

【地区の受診者数】 879 人(男性 437 人、女性 442 人)

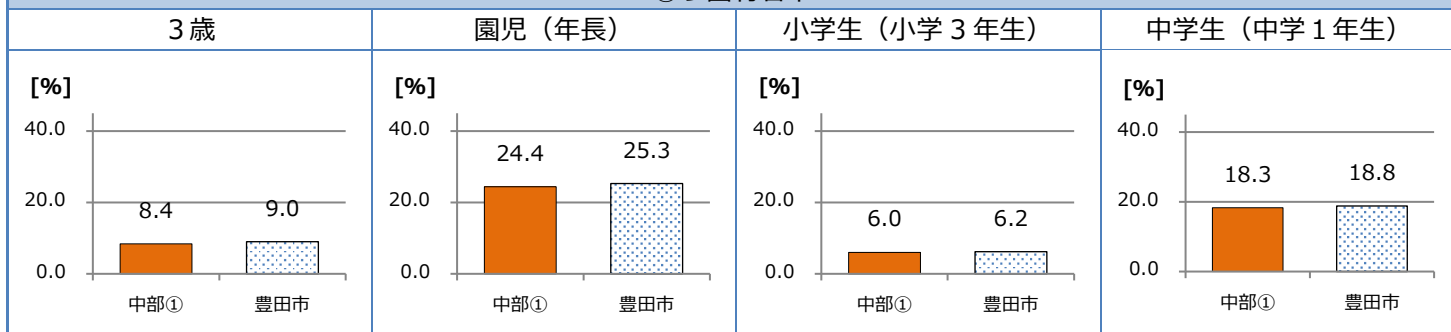
子ども 健康診査(令和3年度)

【中部①】 逢妻・朝日丘・梅坪台・浄水・崇化館・豊南

㉖肥満者率



㉗う歯有者率



データから見る地区の特徴と課題

- ・国民健康保険特定健康診査の受診率は市より低く、令和元年度と比較しても低いいため、健診受診の啓発機会を増やす等、受診率向上に向けた取組が必要である。
- ・国民健康保険特定健康診査結果では、HbA1cの該当者割合が男女ともに市より高く、男性のLDLコレステロールの該当者割合も市より高い。また、問診項目では、男女ともに「運動習慣なし」「身体活動なし」等多くの項目が市より高いため、食生活改善の啓発や運動習慣の定着に向けた取組が必要である。
- ・高齢化率は市より低いが、要介護認定率は市と同等である。後期高齢者医療制健康診査結果では、男女ともに「運動習慣なし」の該当者割合が市より高いため、身近な場所で気軽に運動ができる「元気アップ教室」の開催拡大や運動習慣定着に向けた取組が必要である。
- ・市民意識調査の「健康づくりの取組内容」では、多くの項目で健康づくりに取り組んでいる人の割合が市より低く、「自治区・地域活動への参加状況」では、市と比べ参加している人の割合が低いいため、住民同士の交流を図りながら、地域ぐるみで健康づくりを推進していく必要がある。